

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

1. 活動のテーマ

<テーマ>

【学び】

・文字や数への興味を持つ

<テーマの設定理由> (テーマに関する 子どもの興味関心、園の特色 など)

ひらがなにも興味を持ち始めており、「あ」の文字を見て「あ」から始まる様々な言葉を考え友達と伝え合う姿がある。言葉遊び、数字遊び、形の大小など様々なものに興味関心を持ち「どうして?なんで?」と保育者に尋ねるなど探究心が芽生えてきているため。

2. 探究活動の実践

		対象クラス・対象人数						
実施日	0歳児 クラス (人)	1歳児 クラス (人)	2歳児 クラス (人)	3歳児 クラス (人)	4歳児 クラス (人)	5歳児 クラス (人)	地域 子ども (人)	地域 大人 (人)
① 2025/9/9					13			
② 2025/9/16					13			
③								
④								
⑤								

活動内容

「な行」でそれぞれ一文字目が該当するものを考える場面では、次々に言葉が出てくる様子が見られた。また、講師が「料理に使うもの」「ひよこのお母さん」というキーワードを伝え、「なべ」「にわとり」と考えて答える姿があった。

渦巻型の線なぞりでは、「真ん中を通してなぞれるかな?」という講師や保育者の声掛けを受け挑戦しようとする姿もあった。

ワークや鉛筆、消しゴムを入れているトレーを使う際にきれいに入れようと子ども同士で話しているグループもあり、1度ワークを持っている人、鉛筆や消しゴムを持っている人など協力しながら片づける姿がある。

今まで学んだひらがな「あへは行」までを復習した。その中で文字にあったイラストのカードを2枚に分けてあるものがあった。皆興味を示し、イラストを合わせたり楽しんでいた。イラストの言葉を皆の前に出て発表する場面があった。

ワークでは間違えやすい文字を学ぶ。少し難しい様子が見られ、保育者が「あじさい」「おじさい」と声に出し知らせると「あじさい」と気づき、正解の「あ」に丸を付けていた。

講師の説明の際に言葉を発してしまう姿もあったが、都度声をかけ知らせた。

・活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり等を記載ください。

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、教諭との関わり等)

活動におけるチェックリスト	
グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促す。	○
活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録する。	○
乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行う。	○
記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返る。	○
幼稚園・保育所等の各施設の教諭数値・保育者所同士や保護者等に、探究活動の内容を共有する。	○
次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考える。	○

活動の様子が分かる写真 2 枚 以上 を貼付 してください。
 (HP など で 公開 する 可能性 が あり ます の で、公 開 可 能 な も の を 使 用 く だ さ い。)



3. 振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞ 内容の理解度に個人差があり、「簡単だ」「わかってる」などと話の途中で言葉を発したりしていた。話しているときはしっかり話を聞く姿勢が取れるよう、日ごろの保育から意識できるようにしたい。理解が難しい子はワークなどで鉛筆でぐしゃぐしゃにになってしまう姿があった。難しくても取り組む姿を褒めたり、達成感や自信へつながらようさりげなく知らせたりサポートしていきたい。 また、参加が難しいこの声などで、講師の言葉に集中できない様子もあったため、参加できない子の過ごし方も考えていきたい。

4. 今月の購入実績

[illegible]

記入日： 2025/10/9

記入者： 中島・藤朶